

令和3年度

④ 食育・アレルギー対応研修会

実施要領

1 研修のねらい

- ・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。
- ・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。
- ・他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

2 研修の内容

- ・保育における食育の意義
- ・総合保育としての食育による保育の展開
- ・栄養に関する基礎知識
- ・保育所における食事の提供ガイドライン
- ・食育計画の作成と活用
- ・アレルギー疾患の理解
- ・保育所におけるアレルギー対応ガイドライン
- ・総合討議

3 主催

NPO法人 幼年教育・子育て支援推進機構

4 対象

保育所等において「食育・アレルギー対応」分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

※「保育所等」とは、認可保育所、認定こども園、地域型保育事業（小規模保育事業・事業所内保育事業）等を指しています。

5 日程

令和4年2月19日（土）～20日（日）2日間

6 定員

60名

7 受講費

東京都所在の民間園からご参加の方は受講費免除。
（それ以外の方は 20,000円）

8 会場

【日本印刷会館】2階会議室
東京都中央区新富1-16-8
（東京メトロ有楽町線「新富町」5番出口徒歩3分、
日比谷線「築地」4番出口徒歩7分、
「八丁堀駅」A3出口徒歩6分）

https://www.jfpi.or.jp/kaikan/img/kaikan_map.png



(1) 1日目【2月19日(土曜日)】

時間(予定)	時分	内容		
08:45 ~ 09:15	30	受付		
09:15 ~ 09:30	15	開会・オリエンテーション		
時間	研修時分	研修項目	具体的な研修内容	講師
09:30~11:30	120	講義 保育における食育の意義	<ul style="list-style-type: none"> ●人との関係の成立(愛着)に食の人間関係が関与することの理解 ●心理的関係, 人格形成と食育の関係を理解, 愛着形成, 愛着不全, 愛着障害と食育の理解 	聖徳大学前教授 臨床心理士 室田洋子
11:30~12:20	50	昼食休憩		
12:20~15:20 (休憩含む)	180	講義・討議 総合保育としての 食育による保育内容の展開	<ul style="list-style-type: none"> ●食を中心に置く保育内容は乳児から年長児まで多彩な内容を展開する ●クッキング保育, 栽培保育, 食材の探索保育, 異年齢交流の食事保育, 地域人材との食育交流, 絵本・言葉・表現活動につなげる食育 ●教材活用 	室田洋子
15:20~16:20 (休憩含む)	60	講義・討議 アレルギー疾患と保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ●保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの理解 ●アナフィラキシーショック(エピペン使用方法を含む)の理解と対応 ●食育現場で生じる子どものアレルギー反応について具体例に合わせて討議し, 対応力を具体化する 	全国保育園保健師 看護師連絡会会長 藤井祐子
16:20~18:20 (休憩含む)	120	講義・討議 アレルギー疾患の理解	<ul style="list-style-type: none"> ●アレルギー疾患の理解 ●食物アレルギーのある子どもへの対応 ●保育所内の連携 	室田洋子

(2) 2日目【2月20日(日曜日)】

時間(予定)	研修時分	研修項目	具体的な研修内容	講師
09:00~11:30	150	講義・演習 栄養に関する基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養の基本概念と栄養素の種類と機能 ●食事摂取基準と献立作成・調理の基本 ●衛生管理の理解と対応 	(公財)児童育成協会 管理栄養士 岡林一枝
11:30~12:20	50	昼食休憩		
12:20~13:50 (休憩含む)	90	講義 保育所における食事の 提供ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ●保育所における食事の提供ガイドラインの理解 ●食事の提供における質の向上 	岡林一枝
14:00~17:00 (休憩含む)	180	講義・討議 食育計画の作成と活用	<ul style="list-style-type: none"> ●食育の理解と計画及び評価 ●食育のための環境(他職種との連携) ●食生活指導及び食を通じた保護者支援 ●第4次食育推進基本計画とは 	岡林一枝